



令和7年12月 2日（火）文責：草間隆志

学校 HP も  
のぞいてください

11月は、人権教育月間でした。友だちのいいところを見つめる“なかよしの木”や自分のいいところを見つめる“自信の花”の取組、5年生の企画したゲームをなかよし班で楽しむ“なかよし集会”、歌詞を大切に全校で歌う“世界がひとつになるまで”、各クラスの“道徳や学級活動の授業実践”などを通して、全校テーマ「自分も相手も大切にし、話し合って分かり合おう～自分や友だちのよさに気づこう～」の思いを高めていきました。

掃除のとき、いつも見守ってくれてありがとう。  
（3年男子）

学童でばばぬき楽しかったよ。これから元気いっぱい遊ぼう。（2年男子）

声をかけたら一緒に話したり遊んだりしてくれてありがとう。  
（4年女子）

いつもニワトリのお世話をしています。すごいなあと感心します。  
（6年女子）



いつも遊んでくれてありがとう。大好きだよ。（1年男子）

いつも姉と仲良くしてくれてありがとう。  
（4年男子）

“なかよしの木”は、友だちのいいところ、してもらってうれしかったことを書いた葉でいっぱいになりました。

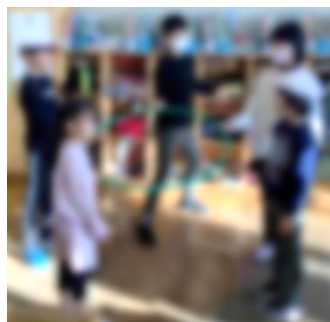
ドッジボールが強くてもう中学生になっても仲良くしよう。  
（5年男子）

## 自分も相手も大切にし、話し合って分かり合おう ～自分や友だちのよさに気づこう～



なかよし集会では、5年生が「瞬間移動ゲーム」「ヘリウムリング」「電車ゲーム」を企画し、なかよし班で楽しみました。各ゲームを通して、6年生を中心に上級生が下級生を思いやる姿が見られました。また、5年生は“全校みんなの笑顔のために”を合い言葉に、ゲームの進行に工夫を凝らしていました。

5年生だけで大きな会を担当するのは大変だったけど、みんなの笑顔を見られたので良かったです。（5年男子）



私は「電車ゲーム」を担当しました。一番難しかったのは、説明です。低学年は左右が分からなかったり説明を理解してもらえなかったりしたからです。何とか終わらせて良かったです。（5年女子）



## 11月21日(金)授業参観

1・2年生は、「人権かるた」を通して、友だちことや自分のことをじっくり考え合いました。

3・4年生は、リアルとフェイクのニュースを通して、安全に情報を調べたり使ったりすることについて考え合いました。

5・6年生の道徳は、「思いやりって何だろう？」というテーマでした。相手を思いやる気持ちは同じであっても、実際にとる行動には違いがあることを感じ取っていました。

それぞれの学年で、意見を交わす中で自分の思いをさらに深める様子が見られました。

思いやりとは難しいもの。「これが思いやりだ」と決めつけてはいけない。(5年女子)

自分のとった行動で相手を傷つけることもある。自分がこうだと思っても、そうではないこともある。(5年女子)

思いやりとは、その場に合った行動をすること。自分が正しいと思ったこと。(6年男子)

思いやりには正解はない。人が相手に何かをしてあげようとするのが思いやりだと思う。(6年女子)

相手の気持ちを考えて行動する。それが他の人たちと違っていても、誰かのために何かしてあげようという気持ちは「思いやり」。(6年女子)

「思いやり」とは、場面を考えて自分なりに手助けをしたり声をかけたりする自分なりのやさしさ。(6年男子)

## SNS講演会

NPO法人「子どもとメディア信州」の方を講師にお迎えし、電子メディアとの向き合い方について、ご講演いただきました。昨年度実施した学校評価アンケートにおいて、SNSに関する研修を望まれる声が多くあったことから、保護者の皆様の関心の高さがうかがえました。

講師の先生からは、スマホやタブレット端末、ゲーム機等に依存すると、5つの泥棒に遭うことを教えていただきました。ある保護者の方は、「このように親子でSNSの弊害について聞く機会は大切だと思います。」と講演を振り返られていました。ぜひ、各家庭で電子メディアとの向き合い方を見つめ直すきっかけにいただけたらと思います。

SNS講演会終了後には、全校で「世界がひとつになるまで」を歌い、講師の谷口先生、保護者の皆様に届けました。

なかよし月間中は、各教室から美しくもハリのある歌声が響いていました。



### 5つのどろぼう

- |              |              |
|--------------|--------------|
| ・ 時 間   どろぼう | ・ 友だち   どろぼう |
| ・ 健 康   どろぼう | ・ 集中力   どろぼう |
| ・ 脳みそ   どろぼう |              |





## 6年生 修学旅行

11月6日（木）、7日（金）、6年生が東京方面へ修学旅行に行ってきました。日本の首都の機能や発展について学ぶとともに、国立科学博物館の見学やキッザニアでの職業体験を通して、過去から未来に思いを馳せていました。

国会議事堂の大きさに驚きました。ガラスやドアノブ以外は全て国産のものが使われていると聞いて、さらに驚きました。

地下鉄は、立って乗らなくちゃいけなくて、少し怖かったです。

江戸切子のプロの人が作った作品のすごさが分かりました。

ホテルの部屋では、電車の音がよく聞こえました。開田と違って静かじゃないので、なかなか眠られませんでした。

キッザニアではポン酢を作りました。自分で作ったものを持ち帰れたのがいい思い出です。



## 干し草の回収

11月27日（木）の特設みちくさの時間「プロフェッショナルに学ぶ」では、ニゴと草カッパの会の方々、そして開田小応援団の方と木曽馬の杏菜ちゃんと一緒にニゴ立てした干し草の回収を行いました。

子どもたちは、「杏菜ちゃんのために！」とはりきって運んでいました。高学年の子たちは干し草を担いで常に小走りしていて、まるで江戸時代の飛脚のようでした。あっという間に全ての干し草を運び終えることができ、ニゴと草カッパの会の方から「子どもたち、よく働きますね。びっくりしました。」とお褒めの言葉をいただきました。

開田高原の文化を、体験を通して学ぶ貴重な機会となりました。



## 【お知らせ】

### ○木曽郡音楽会の放送予定

→10月22日（水）に行われた木曽郡音楽会（5・6年生参加）の様子がケーブルテレビで放送されます。

- ・小学校：12月の特集番組 土日の11：30、21：00の2回
  - ・中学校：1月の特集番組 土日の11：30、21：00の2回 です。
- 詳細は、木曽広域情報センターのHPでご確認ください。

## 「なかよし月間 おわりの会」校長講話より

なかよし月間も終わりの会になりました。

学校重点目標『自律』『共生』『ふるさと』の中の『共生～自分も相手も大切にし、話し合って分かり合おう～』の力が、さらに豊かになる1ヶ月になりました。

なかよし月間ははじめの会のときに、この月間では、『自分や友だちのよさに気づく月間にしましょう』ということを確認しました。

多目的室前のろうかに掲示された『なかよしの木』と『じしんの花』には、日に日に葉っぱや花が増えていきました。そこには、友だちのいい所や、友だちにしてもらってうれしかったこと、自分のいい所が書かれています。

『なかよしの木』では、

いつもおそうじをがんばっている R さん、何をするときも一生懸命やっている M さん、いつも笑顔で話しかけてくれる C さん、体育館の大きいボールをかしてくれる C さん、いつも元気に遊んでいて、遊びにつきあってくれる S さん、明るくて、いろいろな人と遊んでいる T さん、全校で歌うときに、大きな声で歌っている I さん、運動会のダンスでリボンをきれいにふっていた T さん、いつも笑顔、委員会のあいさつも大きな声の S さん、休み時間に中庭でいっしょに遊んでくれる M さん、体育館でいっしょにバレーボールをしてくれる A さん、いつも黒板をきれいにしてくれる E さん、しっかりとしたいいい声で「おはよう」と言ってくれる S さん、いっしょに話したり遊んだりしてくれる M さん、元気で楽しくて、そうじのときに協力してくれる R さん、みんなを笑顔にできて、マラソンが得意な C さん、いつもおもしろい話をしてくれる T さん、スポーツが得意で、特に野球がうまい T さん、えんぴつをかしてくれるなどいつもやさしい K さん、学童で遊んだり、野球をいっしょにしたりしてくれる S さん、スポーツが上手で、足が速い K さん、そうじのとき、いつもやさしく見守ってくれている N さん、バスの中で、たくさんおもしろい話をしてくれる A さん、ニコニコしていて、いつも楽しそうな N さん、元気で、だれとでもなかよくなれる Y さん、いつも元気でニコニコしている K さん、わからないときや遊びたいときに、一緒にやってくれる M さん、やさしい笑顔で話しかけてくれる W さん、いろいろなことにちょうせんしている K さん、1年生や2年生となかよく遊んでくれる H さん、そうじのときに、低学年にやり方を教えてあげるやさしい M さん、委員会に向けての計画をがんばってたてている K さん、クラスのみんなを笑顔にしてくれる H さん、いつも二ワトリのお世話をしてくれている A さん、ドッジボールの球が強くてすごい K さん、算数のとき、わかりやすく教えてくれる S さん、いつも先頭に立って、みんなを引っばってくれる I さん。いい所がいっぱいのこんなすてきな37名の仲間、そして、友だちのよさを認め合えるすてきな37名の仲間がいる開田小学校は、本当に自慢の学校です。

『じしんの花』では、特に運動のことが多く書かれていましたが、ほかにも、手芸や料理が上手・絵がうまい・魚や虫をつかまえるが得意・計算が速い・漢字も得意・そうじをがんばっている・にわとり当番もがんばっている・児童会もがんばっている・えんぴつをけするなど次の日のじゅんぴもがんばっていると、得意やがんばっていることがいっぱいありました。それから、いつも元気・たくさんわらう・にこにこ笑顔・遊ぶの大すき・明るい・やさしい・すぐ友だちをつくれる・初対面の人ともしゃべれる・人前でも恥ずかしがらずにすごいおどりができる・想像力が豊か・本をたくさん読むなどのすてきな面がたくさんあって、自分のいい所もしっかりわかって、自分の良さを認められる所も大変すばらしいです。

開田小学校は、こんなみなさんのいい所であふれています。

先日は月間の最後をかざる『なかよし集会』がありました。5年生が企画したゲームやクイズを楽しみました。なかよし班で、話し合ったり相談したり協力したりしながら、楽しく温かい時間が流れました。これまで6年生が見せてくれていた「思いやりをもって全校の先頭に立ち楽しい学校をつくってくれる姿」がしっかり5年生に受け継がれていることがわかりました。5年生の皆さん、ありがとうございました。そして、6年生の皆さん、残りの63日も、6年生の姿で、開田小学校の伝統を下級生に残していってください。お願いします。

なかよし月間は終わりますが、これからも、『共生～自分も相手も大切にし、話し合って分かり合おう～』や、『自分や友だちのよさに気づく』ことを大切にしていきましょう。

## 校長室だより R7.12.2



【なかよし集会の様子】